

## 令和5年度小磯記念美術館事業点検評価の外部評価

### 【総括】

令和6年12月4日(水)に開催された標記協議会において、令和5年度の小磯記念美術館の事業点検評価を実施した結果、4つの事業項目のうち評価4が3つ(「展示内容、収集保管」「研究、普及、啓発、連携等の活動」「施設整備」)、評価3が1つ(「経営状況」)となった。※評価は1～5の5評価

### 【外部評価委員からの意見】

外部評価は下表のとおりだが、下の3点について指摘・意見があった。

#### 1 事業点検評価の方法の改善について

- ・評価基準が明確でない中で漠然と数的な評価をしているが、具体的に美術館側が当該評価年に注力したことを自己評価として表現し、それに対する評価や意見を外部評価委員が述べるような形式を採用するなど、評価方法をもっと検討すれば、より実のある協議会にしていけるのではないか。
- ・会議のための評価ではなく、美術館側の意図を来館者側がどの程度感じ取ってくれたかを評価するなど、美術館と来館者両者が心躍るような評価方法があってもよいと思う。
- ・数的な評価だけでは、具体的なことが伝わらないので、事前に委員から点数に添えてコメントも聴取したほうがよい。
- ・新しいチャレンジなどを判定できるような評価項目を取り入れて、新しい風を吹き込めるような会議にしたほうがよい。

#### 2 SNSによる広報について

- ・前回までの協議会の意見を取り入れ、今年度開始したインスタグラムが、分かりやすく、投稿頻度が多い点は評価できる。写真の掲載が多いが動画を入れるとよりよいと思う。
- ・若者の来館者が来やすくするという点では、大学祭などの際にスタンプラリーの景品に美術館のチケットを提供するなど、学生との連携をもっと検討するとよい。

#### 3 施設管理

- ・美術館の施設・設備は一般の人にとって、分からないが、関心の高い面である。そうした点で、今回の大規模工事について、そのニュースを「美術館だより」のなかで Before・After という形で出しているのは評価できる。

小磯記念美術館外部評価(令和5年度)

評価項目	自己評価	外部評価(平均)
展示内容、収集保管	特別展「青池保子」は 4 特別展「働く人びと」は 4 常設展「KOISOポートレートミュージアム」は 4 常設展「サインのない絵画」は 4 収集は 4 保管は 3 補修は 4	4
研究、普及、啓発、連携等の活動	研究は 4 普及は 5 啓発は 4 連携は 4 広報は 4	4
経営状況 (収支、入館者数)	特別展「青池保子展」は 3 特別展「働く人びと展」は 2 常設展「KOISOポートレートミュージアム」および「常設展サインのない絵画」は 2	2
施設整備	-	4

評価基準		評価
非常に優れて達成している	優良	5
やや優れて達成している	良	4
標準的に達成している	可	3
達成がやや不十分	不可	2
全く達成できていない	悪	1